運動

色別玉入れ

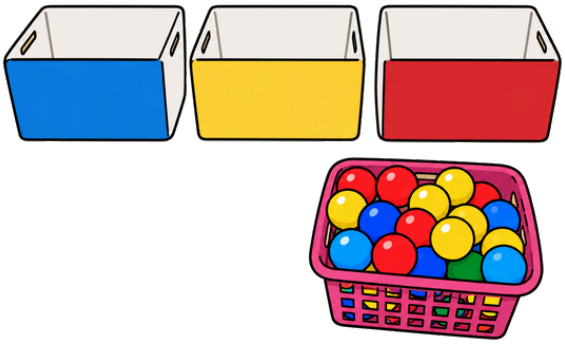
所要時間　5分

支援のねらい

- マッチング(概念)の向上
- 共同作業の意識向上
- 集団行動の基礎を養う

用意する物

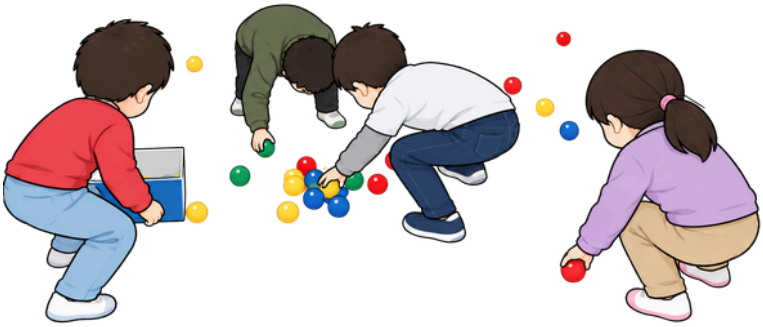
- カラーボール3種類(複数)　・ボールを入れるカゴ
- ボールの色と同色の画用紙　・アラームタイマー×2
- チーム分けを記入してあるホワイトボード



① 3色のカラーボール、ボールと同じ3色の画用紙を貼ったBOXを用意します。



② チームをホワイトボードで発表します。「自分の色と同じ色のボールを箱に入れる」「入れたボールの数が多いチームが勝ち」というルールを説明します。



③ スタートの合図でタイマー（1分など）を押してゲームを開始します。



④ BOXに入った玉の数を数え、一番多く入っていた色のチームを発表します。

注意点

- 集める色がわかりやすいよう、チーム分けのホワイトボードは見えるところに置いておく。
- 児童同士がぶつからないように注意する。

実施のポイント

- 児童全員がボールを入れられるよう職員を配置する。自立度の高い児童も他の児童を手伝えるように誘導する。
- タイマーを２つ用意し、児童が時間差で助っ人として参加できるようにするとバランスが取れる。
- ボールの数は声を出してみんなで数えるようにすると盛り上がるとともに数の練習にもなる。

『TanQ～探求～』　企画：AHCグループ株式会社